

JARL に疑問

JJ1SXA/池

今、日韓との関係がギクシャクしている、北朝鮮の核問題も大問題である、拉致問題の解決は当分見込めそうも無い、そんな中で、連日報道される、中国の領海侵犯は、日を追ってエスカレート之感がある、憲法改正の論議も大きく交わされている。

憲法改正については、護憲、改憲で意見は相反するところですが、第 9 条を含む日本国憲法の改訂を阻止するために、日本の護憲派(左翼系)知識人・文化人、9 人で結成された「9 条の会」というのがあり、政党から独立した超党派的活動と自らを位置付けている。

他方、各政党の側では、日本共産党・社民党といったいわゆる護憲派政党の党首らが賛同者になり、この運動に協力していますが、現在は、日本共産党が主導しているようです。

各地域・各界においても、また趣味人など多様・広範な層にも「〇〇九条の会」や「九条の会〇〇」等が存在します、その中の一つに「アマチュア無線家九条の会」が結成されていることはご存知のことかと思えます。

アマチュア無線家も国民の一人ですから、「9 条の会」の趣旨に賛同することは自由ですが、これは政治的信条と言えますから、「アマチュア無線家」を冠した団体を結成するのはいかなるものかと思っていました。

問題は、この後です、こともあろうに、数年前から JARL が主催するハムフェアーに、クラブ出展者としてブースを確保し、ブースに堂々と、「憲法 9 条を守ろう」の幟を立て、大きな横断幕を張り、活動は年々活発化しています、明らかに政治活動の一環だと思えます、公共の電波を使う無線でも、会員同士、「ハムフェアー会場で、憲法 9 条を守る会を宣伝しましょう」などという会話が最近多く聞こえています。

政治的信条は結構ですが、それをアマチュア無線に持ち込む神経はどうしても理解しかねます、純粋にアマチュア無線の本質を理解すれば、そのような言動を取らないものと思えます、更に言うならば、何故そのようなクラブを、JARL はハムフェアーでブースを与えるのか？

一応、実行委員会で出展者の審査をするようですが、審査が通り一遍のもので、すり抜けているのか、あるいは前記事情は承知の上なのかわかりません。

公共の電波を使い、またハムフェアーを利用して、アマチュア無線にあってはならない、政治的活動を行うこのグループを容認するならば、JARL は護憲に賛成で、かつそれを推進する意向があると解釈せざるを得ません、健全なアマチュア無線の発展のために結成されている筈の JARL、瓦解にも繋がりがねない対応は大いに疑問です、と言うより、これは大問題です、実行委員会だけの問題とせず、会長以下理事はしっかりと至急検討対処すべきであると考えます。

(12, Aug, 2013 記)

(追記)



2007年関西アマチュア無線フェスティバル



2012年ハムフェスティバル

堂々と、「憲法9条を守ろう」のポスターを貼り、大幟を立てたブース
この人達は、アマチュア業務とは何の関係も無い、政治的信条をアマチュア無線に
持ちこんで活動することは許されると思っているようだが？

安易にこれを許した、JARL は同罪でアマチュア精神を放棄か？
JARL は何時から護憲運動を支持する団体になったのだ？

会長以下役員一同、明確な弁明があるのか？